

令和3年度(2021年度) 育林環境部の研究の概要

森づくり技術に関する研究

シャカインの雄花着花性に関する研究

令和2～6年度
シャカインの雄花着花性
の実態を解明し、伐期な
ど施業指針の判断基準
の一つとする。
(森税)(継続)



センダンの短伐期施業を目的とした系統選抜と施業技術に関する研究

平成30～令和4年度
早生樹であるセンダンにおいて、
直径成長が早い系統の選抜と芽
かきの高さを低くすることによる
直径成長促進効果を解明し、さ
らなる伐期の短縮化を図る。
(森税)(継続)



成長に優れた苗木を活用した施業モデルの開発

平成30～令和4年度
スギ特定母樹等の立地によ
る成長の違いを解明し、
下刈り期間の短縮化など
低コスト初期保育技術の開
発を行う。
(外部資金)(継続)



その他

試験林・苗畑等管理
・菊陽苗畑
・舞の原試験展示園



シカの確実な捕獲に向けた技術に関する研究

令和3～5年度
捕獲対策において重要と言われ
る高度な知識や技術を有した従
事者の育成・確保や猟具の適正
な選定に必要な検証等により、
シカを確実に捕獲する手法の提
案を行う。
(森税)(新規)



優良系統創出・保存事業

毎年度
ナンゴウヒと精英樹を交
配し、選抜した次世代ヒ
ノキやスギ在来品種を交
配して創出した優良系統
の保存を行う。
(一財)(継続)



スギエリートツリー等造林実証試験

令和2年度～
スギエリートツリー等の普
及に向け、造林地にエ
リートツリー由来の特定
母樹を植栽し、立地環境
への適応性や成長特性
等の検証を行う。
(森税)(継続)

